

小児病院における Puritan-Bennet 840 北海道立小児総合保健センター 氏家良人

3ヵ月ほど前になりますが、PB840を購入しました。当センターは小児専門の病院で、NICU、ICU、乳児病棟、幼児病棟の4つの病棟に90名ほどの患児がおります。人工呼吸器は常に15～20台くらい動いており、それも様々な種類です。僕がこの病院にひょんなことで赴任して1年半ですが、この間に実際に接した呼吸器だけでも15種類あります。倉庫を探せばまだありそうです。僕はそれらの管理責任者なのですが、これ以上目に入れないようにしています。子供専門病院ですから、いわゆる小児用呼吸器は日本で発売されているものはすべてあるのかもしれませんが。それなのに、このたび16種類目の呼吸器としてPB840を選んでしまいました。別に、人工呼吸器博物館を作りたいわけでもありませんし、看護婦さんにいらぬ苦勞をかけたいわけでもありません。また、教育の場として様々な呼吸器をそろえようというわけでもありません。必要だったんです。

PB840の性能、操作性、安全性については、販売担当のマリンクロットジャパンの知恵袋であるK氏が明快に述べています（人工呼吸15巻2号ユーザーズレポート）。ただ、販売する立場の人の意見ですからハイそうですかと聞くわけにも行きません。たいてい、実物を見てみると思っていたより悪いものが多いのが現状です。しかし、人工呼吸16巻2号のユーザーズレポートでPB840について書かれたO労災病院のT先生は嘘を言わないことでこの業界では有名な人で、lower inflection pointを実際に測定した希有な人でもあります。この方の意見はもしかしたら、この呼吸器は小児病院でかなり”いける”という印象を与えてくれました。

小児病院の患児は体重にして500gくらいの極小未

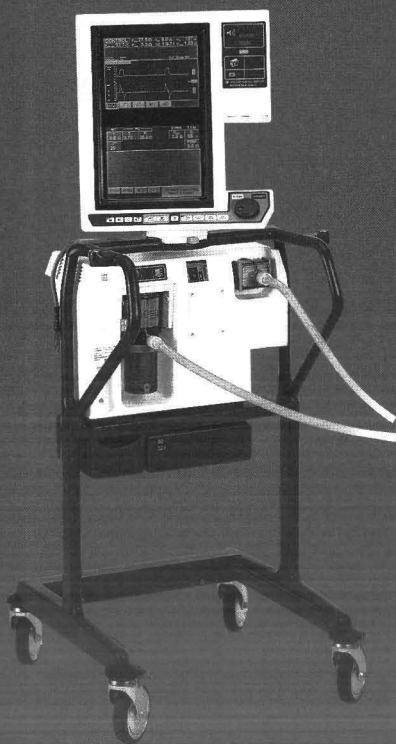
熟児から70Kgを越える将来の横綱をめざせるような立派な学童児までおります。そして、ときどき無呼吸になる患者、自発呼吸が小さくやたら早い患者がおり、これらの患者に通常1台の人工呼吸器で対応できるわけがありません。それで、患者のサイズ、自発呼吸の有無からSIMVやPSVが必要ななどと頭の中で考え人工呼吸器を選ぶわけです。

従来は、小児では自発呼吸にトリガーさせるなどということは論外で、これができるようになっただけでPTVなる言葉ができたほどでした。しかし、最近では、未熟児でもPSVが可能となり、確かに患者も楽そうに見えます。できたら、PSVができる呼吸器をそろえたい。しかし、小児ではPSVがきちんとかかっているのか気道内圧や流量の波形表示がなければ良くわかりません。

また、従来（今もそうですが）の小児に対する人工呼吸法は、圧制御の時間サイクル方式が主流です。それは、正確な流量制御ができなかったからかもしれません。そして、小児用呼吸器では、実際の換気量が測定できないものも多いのです。しかし、子供は突然泣いて、気道抵抗や胸郭コンプライアンスがめっちゃめっちゃになることが普通です。また、小児では気管チューブと気管の間にある程度のリークを作っておきますので、圧制御ではこの間、換気量は維持されません。

われわれは、換気量をモニタして成人と同様にVC-SIMV+PSVで小児の呼吸管理をしようと思います。成熟児以上で70kgまでの小児にはPB840があれば成人にできるすべての機能がそろいます。これがPB840を購入した理由です。

PURITAN-BENNETT



Ventilator 840

7200の歴史が生んだ 次世代のHigh-End VENTILATOR

- 7200シリーズの高度な技術がさらに進化
マイクロプロセッサとニューマチックスが共に進化し、より正確なコントロールを実現しました。
- 視認性と操作性に優れたデュアルタッチスクリーン
日本語カラーディスプレイにて、患者情報と設定状況を一目で確認でき、操作もいたって簡単です。
- よりやさしい自発呼吸を実現
ライズタイムと呼吸感度の独自設定により、調和性が向上しました。
- 信頼度の高いスマートアラームシステム
状況に応じて、3種類の適切なアラームを発します。
- 体重入力システム
患者体重入力による標準設定モードも可能です。
- 機能性に富む洗練されたデザイン
呼吸管理における種々の性能をスリムで扱いやすいボディに集約。
フレキシビリティにも優れているので、シーリングカラムへの取付も容易です。

医療用具承認番号:21000BZY00290000

DAR

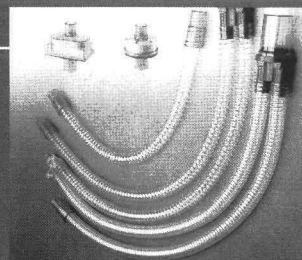
院内感染を防ぐ、滅菌済・ディスポーザブルアクセサリ

高性能スムーズホータイプサーキット
患者回路セット

医療用具承認番号:20400BZY01269000

優れた加湿効果のフィルター付人工鼻
ハイグロスター
ハイグロボックス

医療用具承認番号:20100BZY00321000



マリンクロットメディカル(株)とネルコアピューリタンベネットジャパン(株)は、1998年8月1日、合併いたしました。

総輸入販売元 **マリンクロット ジャパン株式会社**

レスピラトリー事業部

MALLINCKRODT

本社 〒162-0064 東京都新宿区市谷仲之町3番31号 TEL (03)5363-5700 FAX (03)5379-5816

東京営業所 (03)5363-5750

札幌営業所 (011)241-5418

仙台営業所 (022)211-6422

金沢営業所 (076)232-4450

名古屋営業所 (052)709-3730

大阪営業所 (06)6455-8900

高松営業所 (087)868-2201

広島営業所 (082)262-7871

福岡営業所 (092)271-0276